

貸借対照表

(平成28年 3月31日現在)

(単位 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 6,146,035 】	【流動負債】	【 1,877,406 】
現金及び預金	132,375	買掛金	732,593
売掛金	1,484,343	未払金	700,906
仕掛品	1,288,847	未払費用	1,209
貯蔵品	28	未払法人税等	111,310
前渡金	4,127	前受金	58,669
前払費用	36,702	預り金	324
繰延税金資産	114,325	賞与引当金	235,103
関係会社短期貸付金	2,931,422	役員賞与引当金	37,289
未収入金	66,490	【固定負債】	【 63,900 】
未消費税	103,443	長期繰延税金負債	10,616
貸倒引当金	△16,072	退職給付引当金	17,889
【固定資産】	【 832,274 】	資産除去債務	35,394
(有形固定資産)	(187,371)	負債合計	1,941,307
建物	123,808	純資産の部	
工具、器具及び備品	63,562	科 目	金 額
(無形固定資産)	(21,197)	【株主資本】	【 5,037,002 】
ソフトウェア	21,197	資本金	50,000
(投資その他の資産)	(623,704)	資本剰余金	337,574
長期前払費用	33,295	資本準備金	50,000
長期繰延税金資産	371,979	その他資本剰余金	287,574
差入保証金	218,429	利益剰余金	4,649,428
		その他利益剰余金	4,649,428
		繰越利益剰余金	4,649,428
資産合計	6,978,309	純資産合計	5,037,002
		負債及び純資産合計	6,978,309

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法
たな卸資産の評価基準及び評価方法
総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定）を採用しております。
2. 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産
定率法を採用しております。
 - (2) 無形固定資産
定額法を採用しております。
3. 引当金の計上基準
 - (1) 貸倒引当金
債権の貸倒れによる損失に備えるため、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
 - (2) 賞与引当金
従業員の賞与支給に備えるため、次回支給見込額を計上しております。
 - (3) 役員賞与引当金
役員の賞与支給に備えるため、次回支給見込額を計上しております。
 - (4) 退職給付引当金
従業員の退職給付に備えるために、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。
4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
 - (1) 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準
外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。
 - (2) 消費税等の会計処理
消費税等の処理方法は税抜き方式によっており、控除対象外消費税等は当事業年度の費用として処理しております。
 - (3) 連結納税制度の適用
株式会社バンダイナムコホールディングスを連結親法人とした連結納税制度を適用しております。
5. 当期純利益金額 1,048,453千円
※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。